このお堂には、日本全国の神社仏閣の様々な仏や菩薩、仏法の守護者である護法神が祀られている。護法神とは民衆や国土を守り、法華経の行者を守護する神様であり、福をもたらす宇宙の働きを象徴した地の神様もこれに含まれる。

参詣者も堂内に入り、これまでのご守護を感謝し、それぞれの願いと世界の平和を祈願することができる。堂内の壁面には、一ヵ月三十日間を順番に守護する３０体の神々のお姿が描かれている。